

写真① 札幌車両基地高架橋(札幌市)



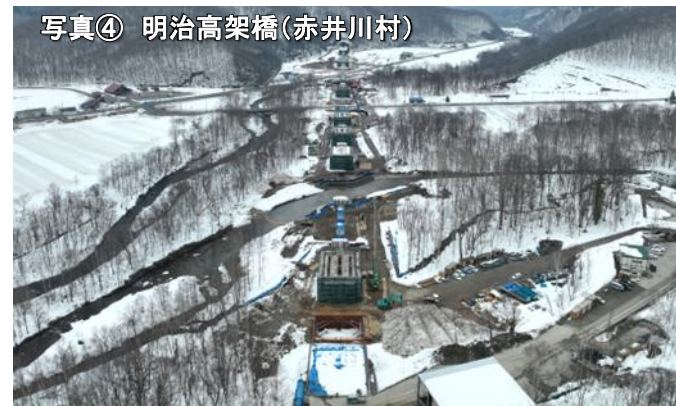
写真② 札幌トンネル桑園工区(札幌市)



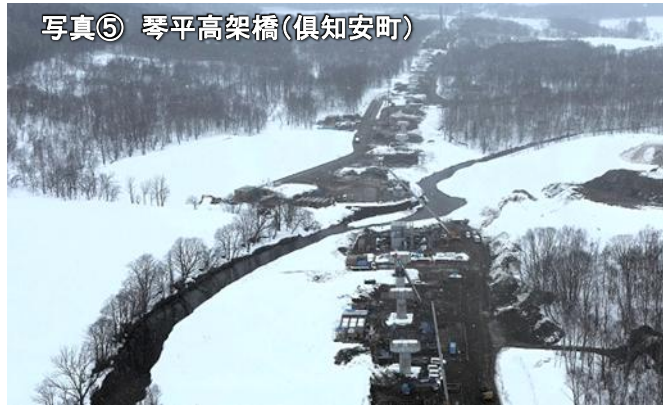
写真③ 新小樽(仮称)駅高架橋(小樽市)



写真④ 明治高架橋(赤井川村)



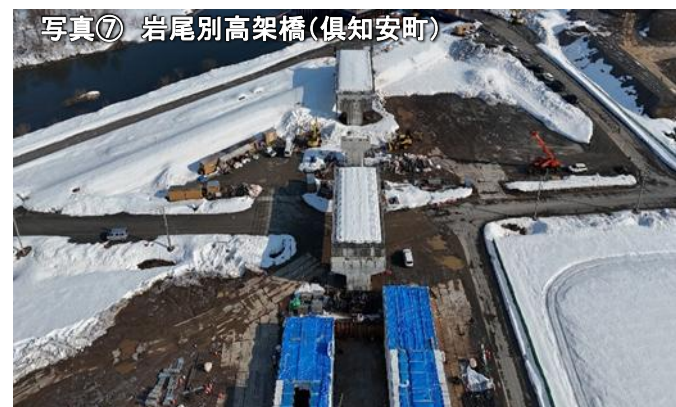
写真⑤ 琴平高架橋(倶知安町)



写真⑥ 倶知安駅高架橋(倶知安町)



写真⑦ 岩尾別高架橋(倶知安町)



写真⑧ 宮田高架橋(里見工区)(二七〇町)



撮影位置図



写真⑨ 宮田高架橋(宮田工区)(二七三町)



写真⑩ 静狩路盤(長万部町)



写真⑪ 栄原高架橋(長万部町)



写真⑫ 平里高架橋(長万部町)



写真⑬ 長万部駅高架橋(長万部町)



写真⑭ 新八雲(仮称)駅高架橋(八雲町)



写真⑮ 大新高架橋(八雲町)



写真⑯ 市渡高架橋(北斗市)



撮影位置図



## 【朱太(しゅぶと)川水系「神社の沢(じんじゃのさわ)川」】:下図

○令和6年6月に確認された内浦トンネル(静狩)工区近傍の「神社の沢川」減濁水事象について、現況およびトンネル工事との因果関係を確認するため、以下の調査を実施。

- ・神社の沢川の継続した流量調査、河川(表流)水の起源を把握するための源流調査
- ・神社の沢川表流水とトンネル湧水および地下水状況を把握するための調査(電気探査、水質分析)
- ・神社の沢川および近傍の上来馬(かみらいば)川を対象とした動植物の調査

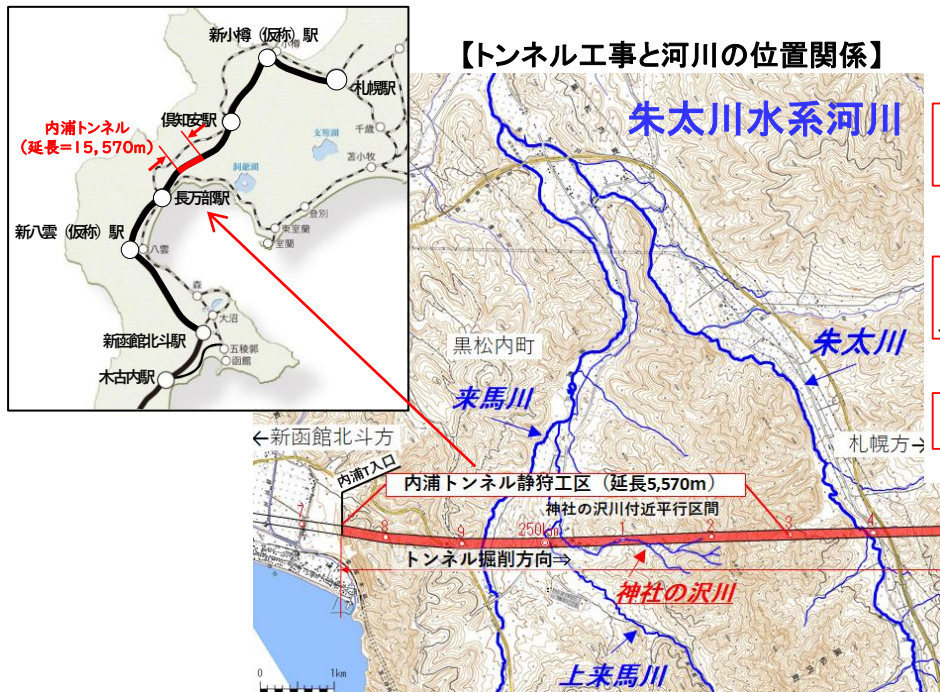
調査結果により、減濁水事象はトンネル掘削による影響の可能性があるため、今後のトンネル工事(現在は、掘削作業が完了(令和7年9月静狩工区)し、トンネル内のコンクリート作業を実施中)の進ちょく状況に応じた河川流量の調査、動植物の各種調査を継続し、専門家の意見等を伺いながら分析を進める。

○利水者の方(1件)に対して、生活・生業に支障がないよう、近傍の農業用水を活用するための配管工事による応急対策が完了。

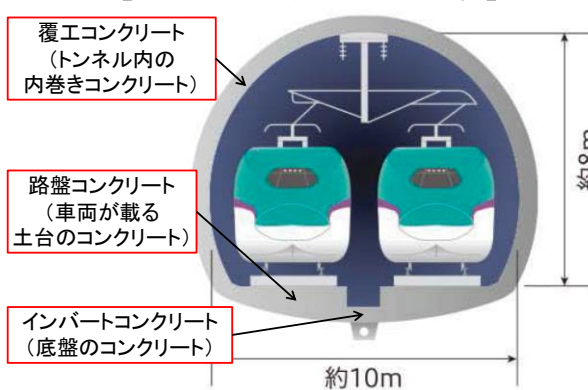
○利水者、関係自治体へトンネル工事の進ちょく状況、各種の調査状況を随時報告。

## 【ニセコトンネル近傍「都築川」】

○トンネル工事との因果関係などを確認中。



## 【現在および今後の作業内容】



## 【動植物調査の状況】

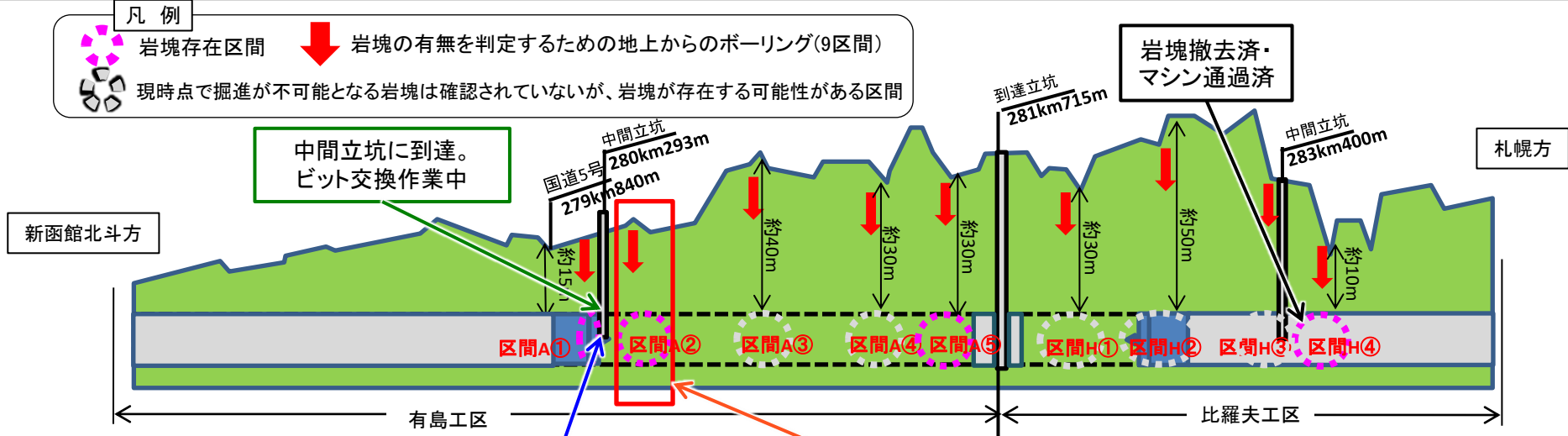


## 【動植物調査により確認された重要種の一例】



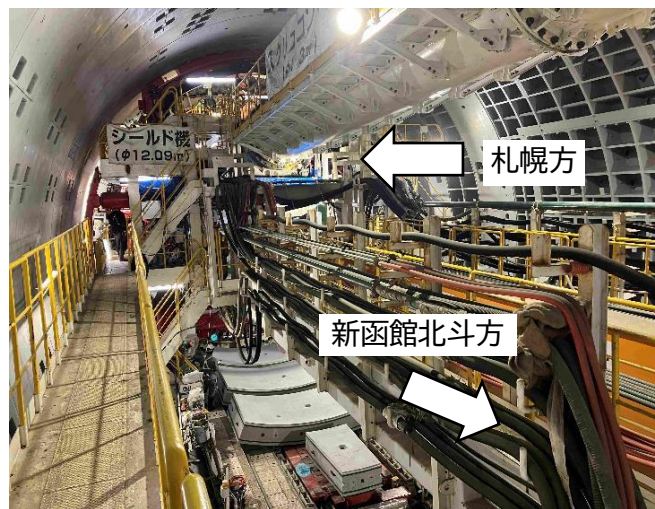
# 岩塊撤去の進捗状況(羊蹄トンネル)

- 令和4年度に実施した弾性波探査の結果、9箇所で掘進に影響する可能性のある岩塊の存在を確認。(図中の区間A①～H④)
- 区間A①では、掘進停止の原因となった岩塊を撤去し、シールドマシンが令和7年7月1日に中間立坑に到達。ビット交換作業中。
- 令和4～5年度の地上からのボーリング調査の結果、区間A②、A⑤、H④において、シールドマシンによる掘進が停止するおそれがある岩塊の存在を確認。このうち、区間A②の岩塊は、令和6年5月より地上から撤去中(令和7年6月より撤去範囲を拡大しており、令和8年3月31日時点で250本の撤去完了)。
- 残りの区間では、地上からのボーリング調査の結果では、シールドマシンによる掘進が不可能となる岩塊は未確認。



# シールドトンネルの進捗状況(札幌トンネル(札幌))

- 令和6年3月より札幌方の掘進を実施。令和8年4月1日時点で約1,830mを掘進完了。
- 今後も、JR函館本線をはじめとした重要構造物に近接しながら掘進を予定。
- 令和8年1月より実施している試験掘進は継続中。



札幌方掘進の様子

